

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第5回朝霞市立朝霞第八小学校学校運営協議会		
開催日時	令和8年3月3日（火）14時00分～15時00分		
開催場所	朝霞市立朝霞第八小学校2階ランチルーム		
出席者の職・氏名	学校運営協議会委員7名 岩崎 英雄（校長） 渡邊 貞稔 星野 道子 三澤 美恵子 野田 光枝 廣江 芳裕 熊上 藤子 事務局1名 越後 広栄（教頭）		
欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員1名 鈴木 康宏		
議題	1 学校評価・評価書について 2 令和8年度学校経営方針について 3 その他		
会議資料	・第5回学校運営協議会レジュメ ・学校評価、評価書 ・令和8年度年間行事計画		
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録		
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録		
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録		
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）		
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月	
	会議録の確認方法 校長・教頭による確認		
傍聴者の数	0人		
その他の必要事項	特になし		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 学校評価・評価書について

○教頭より

- ・概要を説明

○副委員長

- ・保護者からの要望等に対する学校側の回答書を中心に議題を進めていく。

○委員

・道具箱の持ち帰りについては、必要な児童のみでよいのではないか。保護者の参観に合わせてチェックしてもらうのがよい。

- ・行事については、増やしてほしいとの願いもあるが、現状のままでよい。

・運動会について、他校との比較をされる保護者もいるが、本校の現状、課題等を踏まえた上で開催するべきである。

・紙面での配付が減少したが、その分、tetoruをこまめに見るよう、保護者へ周知していく必要がある。

・始業式の混雑緩和に向けて学校運営協議会としてお手伝いできることがあれば伝えてもらいたい。

○委員

- ・関係者評価と教員の自己評価との乖離は教員側が遠慮している面もあるのではないか。

- ・学校評価のアンケート、中間報告、最終報告とフィードバックができています。

- ・学校側と運営協議会側のコミュニケーションがよく取れている。

○委員

・民生委員、地域の方々に学校の様子をよりよく伝えるためには、どうすればよいか、検討していきたい。

○委員

・SSRについて、予算立ては難しいが、様々な面で市や県に要望を出していく必要がある。

○委員

- ・登校班の見守りが少ない。（地域の高年齢化の側面が強い。）

- ・地域に見守りの回数等の差が大きい。

○委員

- ・地域は、役員の担い手がいいため、児童の見守りはだんだん、難しくなっている。

- ・児童が感謝の言葉を表せるような機会を設けるのがよい。（年に数回）

○委員

- ・地域の方が望んでいる活動に児童生徒を参加させる取組を行っている自治体もある。

○委員

- ・授業参観日に学校運営協議会委員として何か手伝えるのではないかと考えている。

2 令和8年度学校経営方針について

○校長

- ・学校評価について、熟議していただいていることに感謝を申し上げたい。

・学校教育目標、目指す学校像、児童像については、多少変更している。特に児童像については、「〇〇の児童」という文言で統一している。

3 その他

○教頭

- ・卒業式、入学式について確認
- ・学校運営協議会出席確認

○校長

- ・学校運営協議会委員については、来年度は1名増の形となる。

○委員

- ・ふれあい推進事業について、これまで以上に地域の協力をいただきたい。

○委員

- ・学校徴収金のデジタル化について進捗状況を知りたい。

○校長

- ・来年度当初から始められるように準備を進めている。

○委員

- ・大縄大会は体力向上の点で大変よい取組であった。
- ・一方で、苦手な児童に対しての支援は今後も必要である。

○校長

- ・これまでどおり、多くのご意見をいただきながら学校経営して参りたい。忌憚のないご意見をお願いしたい。